

シートカバー取付説明書

bB NCP30 / NCP31

H12/2～H17/11

品番 235



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。
装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。
その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。
(保証証記載内容に基づきます)
なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。
本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製糸を使用してあります。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)
その箇所は他部分に比べ縫製糸が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようご注意ください。
※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。
本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。
本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。
本製品はフィット性を重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。
また、生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。
シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。
本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。
また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。
本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。
本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。
本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。
本製品はフィット性を重視して作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

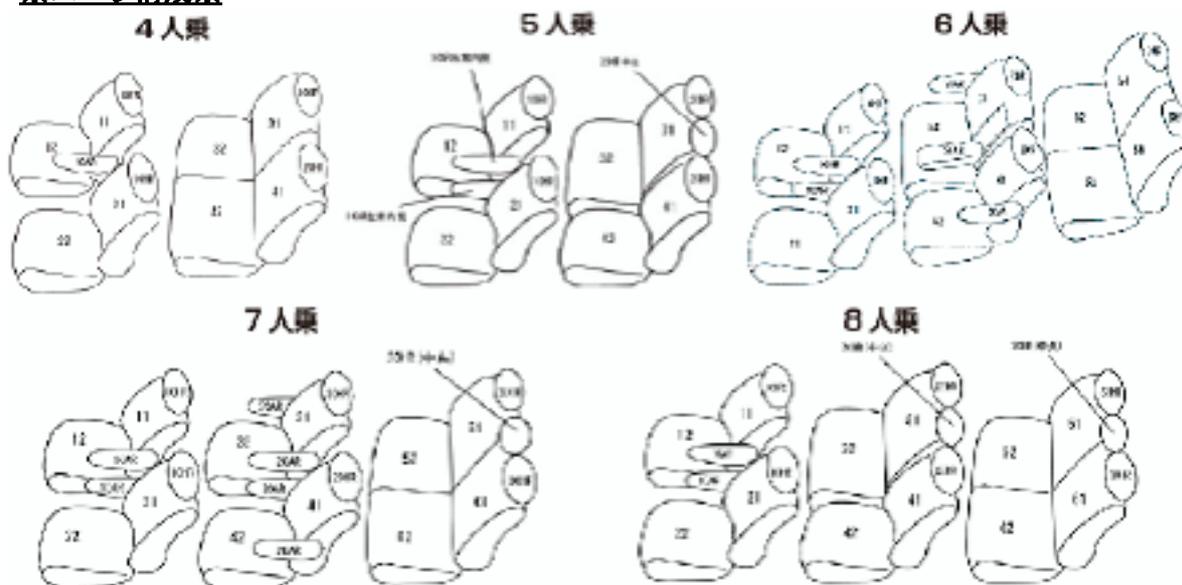
●スエードタイプ

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞って拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※



※取付に必要な工具※

- ・プラスドライバー
- ・ソケットレンチセット(14mmボックスレンチ)
- ・カッターナイフ
- ・内張りはがし
- ・ヘラ
- ・S字フック



※取り付け時の注意事項※

背もたれのヘッドレスト部に関して
弊社のシートカバーはヘッドレストの差込口を外に出さない構造で作成しております。



背もたれのヘッドレストのプラスチック部は
外へ出さずに取り付けて下さい。



このようにご使用下さい。

1列目座面(11A/12A)



1、はじめにアームレストを取り外します。側面のカバーをマイナスドライバー等で外します。



2、ボックスレンチを使用してボルトを外します。(ボルトサイズ14mm)



3、生地とシートのラインを合わせながら被せます。



4、背もたれとの間に生地を入れ込みます。



5、4で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



6、内側のシートの角にカバーをしっかりと被せます。



7、被せたあと、マジックテープで固定します。
※画像はわかりやすいように被せずに説明しています。



8、側面のバンドとヒモを矢印の箇所から中に入れ込みます。



9、入れ込んだバンドを赤丸の箇所より取り出します。



10、内側のバンドは、外側と同様に中に入れ込み、赤丸の箇所より取り出します。



11、内側のヒモは赤丸の箇所を通して通します。



12、側面のカバーをプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



11、リクライニングレバー周辺は、内側のネジを外しカバーを入れ込み、再度ネジを取り付けます。



12、シート下のゴムバンドと紐を、可動部の妨げにならないように固定します。



13、シートベルト部のカバーを折り返し入れ込みます。



14、完成です。



15、助手席側はシート下のトレイを取り外し、取り付けます。

1列目背もたれ(11B/12B)



1、生地を裏返しラインを整えながら被せます。



2、左右均等に下ろします。



3、背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みます。



4、3で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



5、マジックテープで固定します。



6、完成です。

助手席側も同じように取り付けます。

1列目アームレスト取付部加工(11B)



1、背もたれの生地を正確に被せた後、アームレスト取付の穴位置にマジック等で印を入れます。



2、カッターやはさみで切れ込みを入れます。
※大きく開け過ぎないように少しずつ穴を拡大して下さい。



3、完成です。

アームレスト (11F)



1、生地を半分ほど裏返して被せま
す。



2、アームレストとカバーのラインを
しっかり合わせて下さい。



3、画像の状態でもたれに取り付
けます。



4、取り外した反対の手順で元に戻
します。



5、カバーを被せチャックを締
めます。



6、完成です。

2列目座面(21A)



1、2列目座面を被せます。



2、カバーとシートのラインを合わせながら被せます。



3、シートベルトのバックルをカバーの穴から取り出します。



4、背もたれとの隙間からカバーを入れ込みます。



5、4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



6、引き出したカバーのマジックテープを直接シートに固定します。



7、側面のプラスチック部にカバーを入れ込みます。



8、シートを跳ね上げ、バンドを固定します。



9、側面のヒモを固定します。



10、完成です。

2列目背もたれ(21B/22B)



1、生地を裏返しラインを整えながら半分被せます。



2、背もたれと座面の隙間からカバーを入れ込みます。



3、2で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



4、3で引き出したカバーをマジックテープで固定します。



5、内側も同様にマジックテープで固定します。



6、側面の生地をヘラを使ってプラスチックの中に入れ込みます。



7、完成です。



8、助手席側も形状は異なりますが同様に取り付けます。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



1、生地を裏返しラインを整えながら下半分被せます。
※背もたれから外さずに作業を行って下さい。



2、表に返しながら、左右均一に下までおろし背もたれより取り外します。



4、生地の間隙より指を入れ、生地を整えます。



5、完成です。
後席側も同様に取り付けます。

ヘッドレスト取り付け時の注意事項



1、画像のように縫いしろを取り出して固定して下さい。



2、画像のように折り返したままにならないように注意して下さい。